

Jude Kelly (ジュード・ケリー)氏 プロフィール

〈現職〉

サウスバンク・センター芸術監督
ロンドンオリンピック 2012 文化教育委員会最高責任者
メタル代表

〈略歴〉

英国リバプール出身。

1976 年よりロンドンのソレント・ピープルズ・シアター、1980 年よりバタシー・アーツセンターで芸術監督を務め、これまでに多岐にわたる芸術分野間のバリア、あるいは劇場へのアクセスのバリアなどをなくす試みを果敢に挑戦しつづけている。

1989 年にリーズのウエスト・ヨークシャー・プレイハウスの初代芸術監督に抜擢され、劇場の発展に大きく貢献。そこでは、国際的に定評のある劇を上演することにより地方、首都、国というバリアをなくし、また劇場の出入り口を一つにすることによって、俳優、劇場のスタッフ、観客、市民の間のバリアを取り払うなど意欲的な取り組みで高い評価を得た。

2002 年、リーズからロンドンに移り、分野を超えたアーティストが集まる創造空間であるメタルを立ち上げ、その後 2005 年にクィーン・エリザベス・ホール、ハイワード・ギャラリーなどを持つテムズ川南岸の複合文化施設、サウスバンク・センターの芸術監督に抜擢される。

現在は、2012 年ロンドンオリンピックの開催における文化・教育委員会の最高責任者も勤めるなど、現在の英国の文化芸術分野において最もホットで影響力のある一人と言われている。

ブリティッシュ・カウンシル評議員他、役職多数。